

3画面

多チャンネルデジタル表示設定器 New

CE UK CA RoHS

IO-Link

最大4つの 圧力センサが接続可能!



測定値を見ながら設定が可能

メイン画面 測定値(現在の圧力値)

サブ画面 左側 右側
ラベル(表示項目)、設定値(しきい値)

設定項目の見える化

設定値(しきい値)	P.1
応差値	H.1
ピーク値	H.H.1
ボトム値	H.Lo
チャンネル表示	CH.1

- 差圧動作モード採用 **P2**
- レンジ入力機能 **P3**
- 3ch同時表示 **P2**

IO-Link 対応

- ハブ機能 **P4**
アナログ信号をデジタル信号へ変換!



適用圧力センサバリエーション

小形空気圧用
PSE53□

小形空気圧用
PSE54□

微差圧センサ
PSE55

汎用流体用
PSE56□

汎用流体用
PSE57□



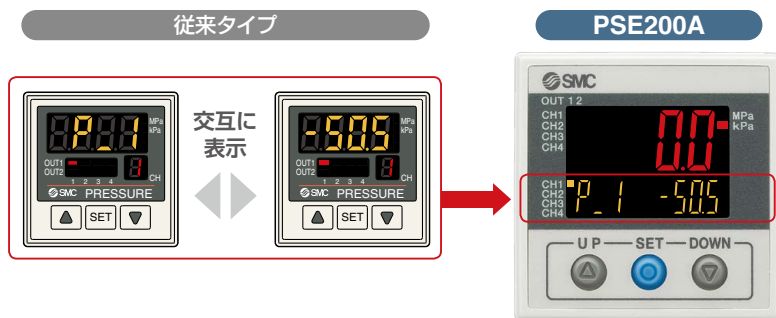
PSE200A Series



CAT.S100-124A (A)

設定項目の見える化

表示項目と設定値を同時に表示
何の値を設定しているのかが分かります

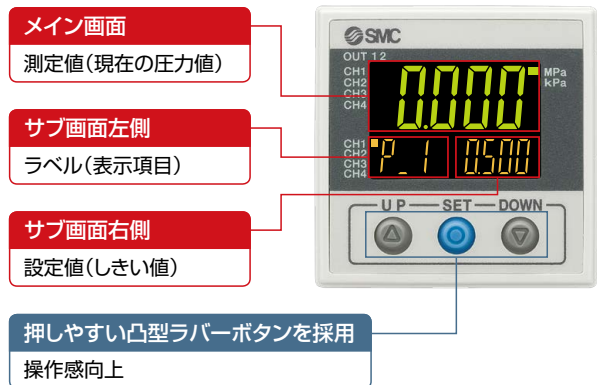


各種モード例

モード	表示項目	設定値 (しきい値)	表示項目	設定値 (しきい値)	表示項目	設定値	表示項目	設定値	
ヒステリシスモード	正転出力	P_1	-505	反転出力	n_1	-505	応差	H_1	51
	正転出力 Lo側	P_L	-300	正転出力 Hi側	P_H	-600	反転出力 Lo側	n_L	-300
	反転出力 Hi側	n_H	-600						

簡単画面切替

測定値を見ながら設定可能



サブ画面はDOWNボタンにより表示切替が可能

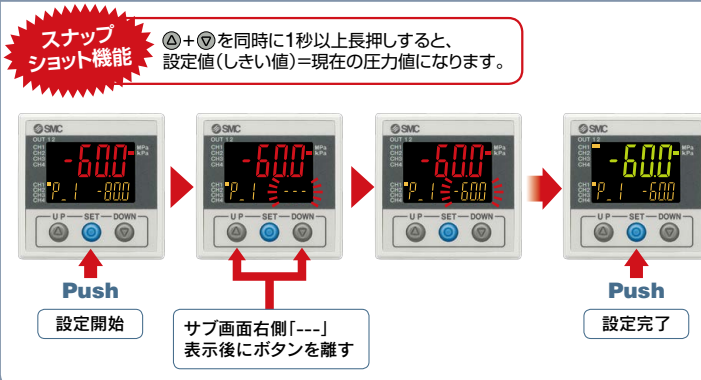


簡単3ステップ設定

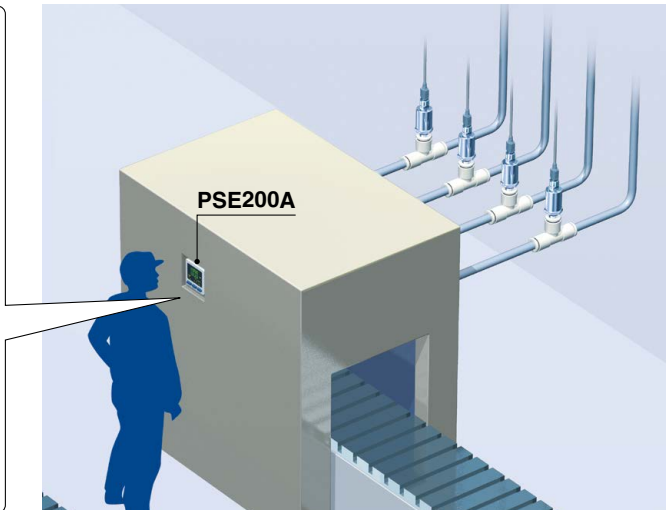
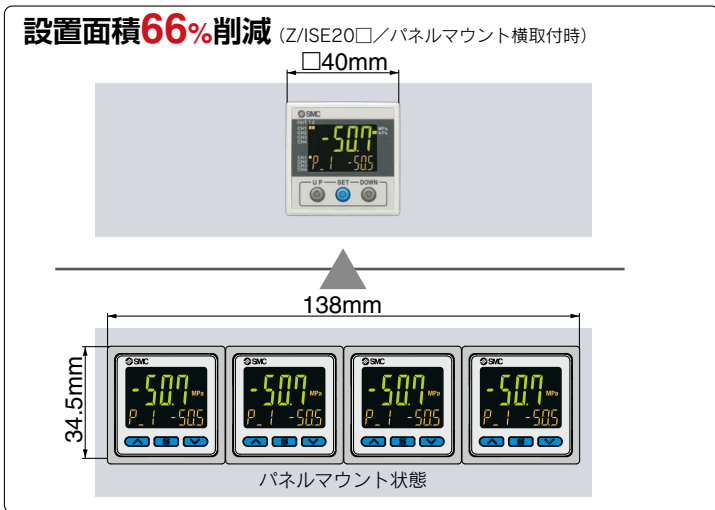
チャンネルをセレクト後、設定値(P_1)表示状態でSETボタンを押すと設定値(しきい値)設定ができます。
応差(H_1)表示状態でSETボタンを押すと応差値の設定ができます。



設定値を読み取るスナップショット機能搭載

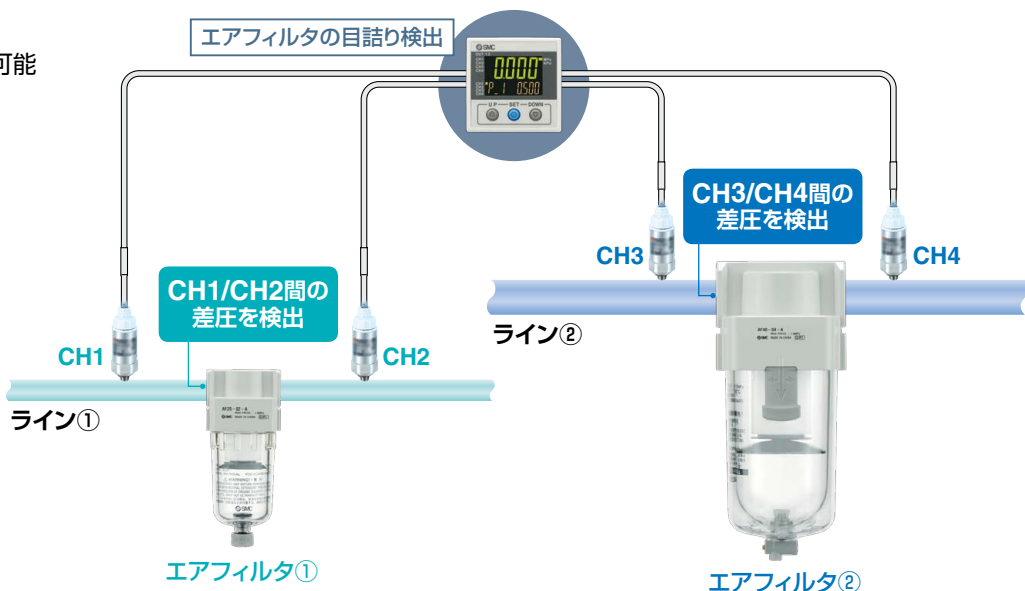


集中管理による設置スペースの削減



差圧動作モード採用 P.16

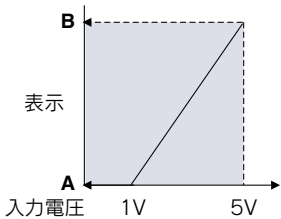
ひとつのモニターで
2ラインの差圧管理が可能



異なる用途を1モニターで管理



レンジ入力機能(圧力/流量に対応)



センサ入力を任意の値に設定し、表示が可能
(電圧入力: 1~5V)

圧力スイッチ/フロースイッチ問わずに表示が可能

1Vの時にAを表示、5Vの時にBを表示するように設定できます。
接続可能なセンサの仕様につきましては、P.8:仕様をご参照ください。
接続するセンサ個別の仕様につきましては、ホームページWEBカタログ
をご参照ください。

■ 水用デジタルフロースイッチ/ PF3W511の場合



	A	B
PF3W504	0	4
PF3W520	0	16
PF3W540	0	40
PF3W511	0	100

A Bを左記表の値に設定します

■ フローセンサ/ PFMV5の場合



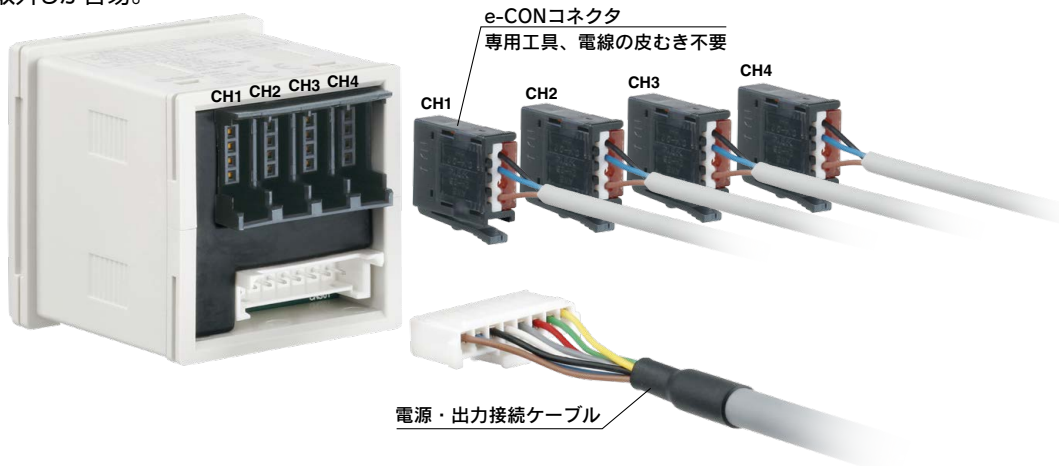
アナログ電圧をそのまま表示するよう設定します。

	A	B
PFMV5 シリーズ	1.00	5.00

A Bを左記表の値に設定します

コネクタ接続

配線の接続、取外しが容易。



機能一覧 P.14~17

オートプリセット機能

設定でオートプリセットを選択した場合、測定圧力から設定値を算出・記憶することができます。

表示値微調整機能

圧力センサの表示値を読み値の±5%の範囲にて微調整が可能です。

ピーク値/ボトム値表示機能

電源投入状態において、常時測定中の最高(最低)圧力を検知し、更新しています。最高(最低)圧力値を表示(ホールド)させることができます。

キーロック機能

誤って設定値をかえてしまうなどの、誤操作を防止することができます。

ゼロクリア機能

測定圧力の表示をゼロに調整することができます。

エラー表示機能

異常やエラーが発生したときに、誤りの箇所や種類を表示します。

チャタリング防止機能

一時的に低下した元圧をデレー時間の設定を変えることによって、異常圧力として検出することを防ぐ機能です。

レンジ設定・単位切替表示機能

レンジ設定、表示単位の切替が可能です。

ゼロカット設定

圧力表示値が0付近のとき、表示を強制的にゼロにする機能です。

省電力モードの選択

省電力モードの選択ができます。30秒間ボタン操作をしないと省電力モードへ移行する機能です。

暗証番号の入力の設定

キーロック時に、暗証番号の入力の有無が選択できます。

オートシフト機能

元圧の変動を補正する機能で、オートシフト信号が入力された時の測定圧力を基準圧力として、スイッチの設定値を補正します。

差圧動作モード

CH1-CH2間およびCH3-CH4間の差圧を設定/表示ができる機能です。

チャンネル間コピー機能

他チャンネルへ各種設定値をコピーすることができます。

チャンネルセレクト機能

任意のチャンネルの測定圧力を表示する機能です。

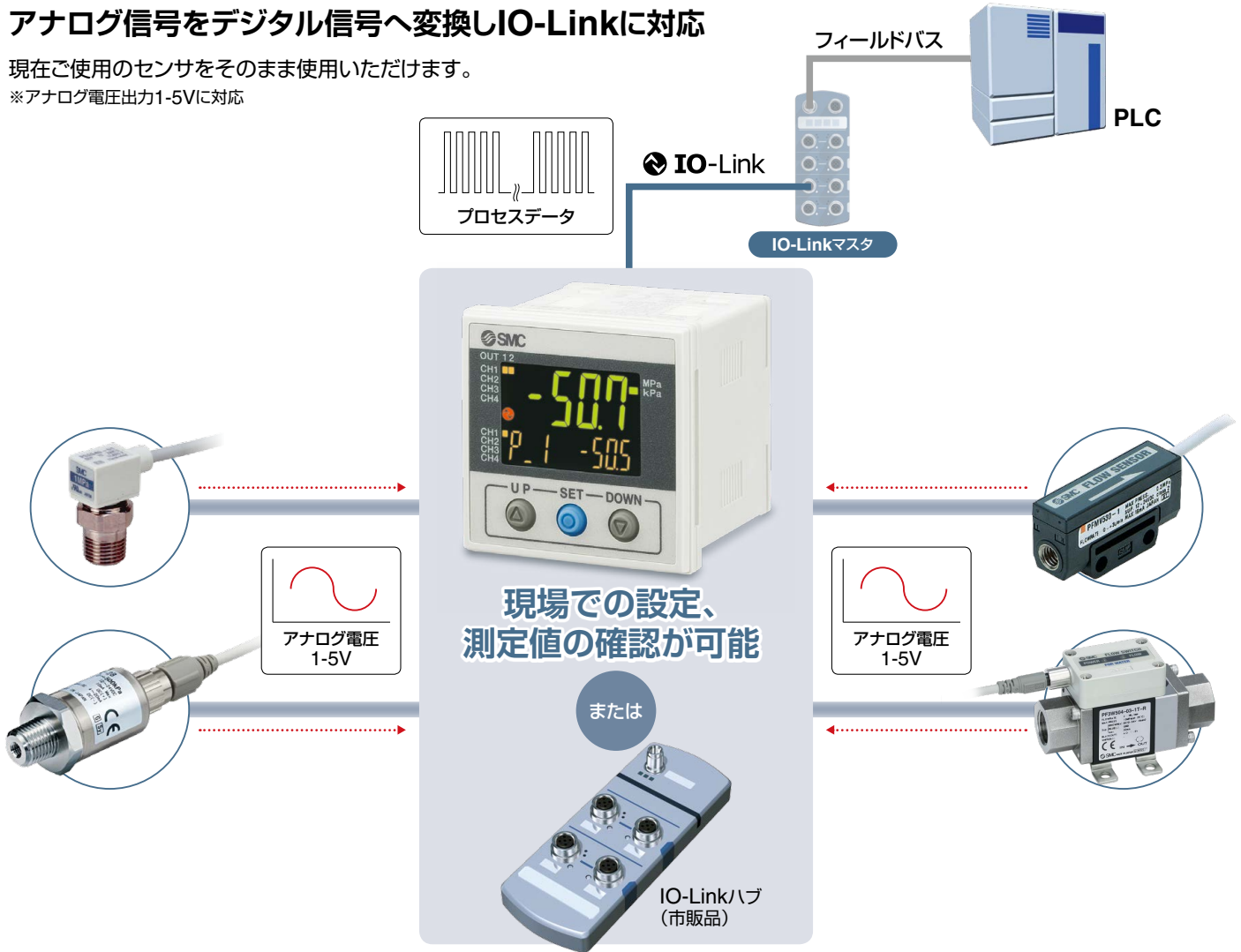
チャンネルスキャン機能

各チャンネルの測定圧力の表示を約2秒間隔で順番に表示する機能です。

ハブ機能

アナログ信号をデジタル信号へ変換しIO-Linkに対応

現在ご使用のセンサをそのまま使用いただけます。
 ※アナログ電圧出力1-5Vに対応



プロセスデータ

Bit offset	79	78	77	76	75	74	73	72	71	70	69	68	67	66	65	64
項目	CH1 ^{注1)} 測定値：16bit符号あり整数															
Bit offset	63	62	61	60	59	58	57	56	55	54	53	52	51	50	49	48
項目	CH2 測定値：16bit符号あり整数															
Bit offset	47	46	45	44	43	42	41	40	39	38	37	36	35	34	33	32
項目	CH3 ^{注2)} 測定値：16bit符号あり整数															
Bit offset	31	30	29	28	27	26	25	24	23	22	21	20	19	18	17	16
項目	CH4 測定値：16bit符号あり整数															
Bit offset	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	0
項目	エラー 診断	予約			CH4 診断	CH3 診断	CH2 診断	CH1 診断	CH4 OUT2	CH4 OUT1	CH3 OUT2	CH3 OUT1	CH2 OUT2	CH2 OUT1	CH1 OUT2	CH1 OUT1

4チャンネル分の
センサの測定値を
まとめてプロセスデータで
サイクリックに送信します。

出力は各チャンネル
2出力^{注3)}を
装備しています。

診断項目

- ・製品の内部故障
- ・ゼロクリア範囲外
- ・加圧エラー
- ・差圧動作計測異常

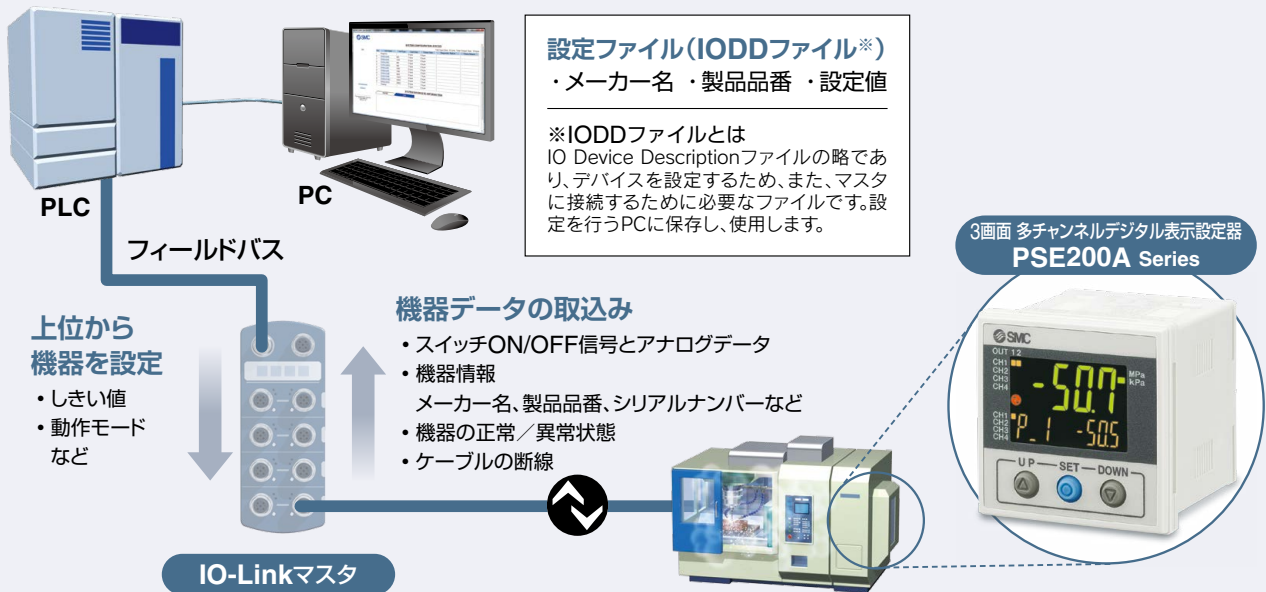
プロセスデータ内に診断ビットを実装

注1) 差圧動作モード設定時は、CH1-CH2 測定値になります。
 注2) 差圧動作モード設定時は、CH3-CH4 測定値になります。
 注3) SIOモード時のスイッチ出力はCH1のみ2出力、CH2-4は各1出力となります。



IO-Linkは国際標準規格IEC61131-9で規定されたセンサ／アクチュエータとI/Oターミナル間のオープンな通信インターフェイス技術です。

稼働状況・機器状態を可視化し、通信により遠隔監視・遠隔操作が可能



自動書込み機能搭載 【データストレージ機能】

表示設定器を交換する際、新しく同種類の(デバイスIDが同じ)表示設定器が接続されると、IO-Link マスター上に保存されたパラメータ(設定値)が自動的に新しい表示設定器にコピー(設定)されます。



出力の通信状態や通信データの有無を表示



動作と表示について

マスタとの通信	IO-Link 状態表示灯	状態	画面の表示内容注2)	内容	
有	注1) 点滅	IO-Link モード	正常	Operate Mode OPE	通常の通信状態(計測値の読出し)
			通信開始時	Start up Mode Start	
				Preoperate Mode Pre	
無	注1) 点滅	IO-Link モード	バージョン不一致	Er 15 V 10	マスタとのIO-Linkバージョン不一致 マスタのバージョンが1.0なので不一致です ※対応するIO-Linkバージョンは1.1になります。
			通信断	Mode OPE	1秒以上正常受信なし
				Mode Start	
	消灯	SIOモード	Mode Sio	一般的なスイッチ出力	

注1) IO-Linkモードの時は、IO-Linkマークが点灯または点滅 注2) サブ画面をModeに設定した場合
 注3) データストレージロック中は、「ModE LoC」を表示します。(バージョン不一致状態、およびSIOモード時除く)

シリーズバリエーション



基本仕様	繰返し精度	±0.1%(F.S.)	±0.1%(F.S.)	
	電圧	DC12~24V	DC12~24V	
	スイッチ出力数	5出力	2出力	
	アナログ出力	—	—	1~5V 4~20mA
	使用温度	0~50℃	0~50℃	

機能	画面数	3画面	3画面	
	保護構造	前面部IP65 その他IP40	IP65	IP40
	3ステップ	あり	あり	
	配線仕様	コネクタ	コネクタ	

適用圧力センサ	カタログPDF 	小形空気圧用 PSE53□ 	小形空気圧用 PSE54□ 	微差圧センサ PSE550 	汎用流体用 PSE56□ 	汎用流体用 PSE57□ 
		定格圧力範囲 -101kPa~0 -100kPa~100kPa 0~100kPa 0~1MPa	定格圧力範囲 -101kPa~0 -100kPa~100kPa 0~1MPa	定格圧力範囲 0~2kPa	定格圧力範囲 -101kPa~0 -100kPa~100kPa 0~500kPa 0~1MPa	定格圧力範囲 -100kPa~100kPa 0~500kPa 0~1MPa 0~2MPa 0~5MPa 0~10MPa

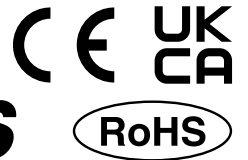
CONTENTS

型式表示方法	P.7	内部回路と配線例	P.9
オプション	P.7	外形寸法図	P.12
仕様	P.8	機能解説	P.13
適用圧力センサ	P.9		

3画面

多チャンネルデジタル表示設定器

PSE200A Series



型式表示方法



PSE20 **0** A - **M** □ □ □

入出力仕様

0	NPN5出力+オートシフト入力
1	PNP5出力+オートシフト入力
2	IO-Link+NPN4出力 またはNPN5出力(SIOモード時)
3	IO-Link+PNP4出力 またはPNP5出力(SIOモード時)

単位仕様

無記号	単位切換機能付 ^{注1)}
M	SI単位固定 ^{注2)}

注1) 新計量法により、日本国内で単位切換機能付を使用することはできません。
注2) 固定単位:kPa, MPa, Pa

オプション1

無記号	なし
A	<p>パネルマウントアダプタ</p> <p>防水パッキン (付属品) パネル パネルマウントアダプタ 取付ねじ(M3×8L) (付属品)</p>
B	<p>前面保護カバー + パネルマウントアダプタ</p> <p>前面保護カバー 防水パッキン (付属品) パネル パネルマウントアダプタ 取付ねじ(M3×8L) (付属品)</p>

注) オプションは取付けられていません。同梱包となります。

オプション3

無記号	電源・出力接続ケーブル(2m)
N	<p>電源・出力接続ケーブル ZS-26-L</p> <p>ケーブルなし</p>

注) ケーブルは接続されていません。同梱包となります。

オプション2

無記号	なし
4C	<p>センサ接続用コネクタ(4ヶ)</p> <p>コネクタ</p>

注) コネクタは接続されていません。同梱包となります。
注) このコネクタはPSE570シリーズには使用できません。

オプション

オプション単体が必要な場合は下記品番にて手配してください。

名称	品番	備考
パネルマウントアダプタ	ZS-26-B	防水パッキン、取付ねじM3×8L 2本付
前面保護カバー + パネルマウントアダプタ	ZS-26-C	防水パッキン、取付ねじM3×8L 2本付
<input type="checkbox"/> 48変換アダプタ ※PSE100シリーズのパネルカット寸法にPSE200Aシリーズを取付けるためのアダプタです。	ZS-26-D	<p>48変換アダプタ</p> <p>パネルマウントアダプタは別途手配してください。</p>
前面保護カバー	ZS-26-01	
センサ接続用コネクタ(1セット1個入)	ZS-28-C ZS-28-CA-4	PSE570シリーズを除くPSE5□□シリーズ PSE570シリーズ用
M12コネクタ付電源・出力ケーブル(オーダーメイド) ※M12コネクタを使用してIO-Link通信を行う場合にご使用ください。	ZS-26-LM12	

多チャンネルデジタル表示設定器 PSE200A Series

仕様

圧カスイッチ共通注意事項ならびに製品個別注意事項につきましては、当社ホームページの「取扱説明書」をご確認ください。詳細は[こちら](#)をご覧ください。

型式		PSE200Aシリーズ								
適用圧力センサ		PSE550	PSE531 PSE541 PSE561	PSE533 PSE543 PSE563 PSE573	PSE532	PSE564 PSE574	PSE530 PSE540 PSE560 PSE570	PSE575	PSE576	PSE577
定格圧力範囲		0~2kPa	0~-101kPa	-100~100kPa	0~100kPa	0~500kPa	0~1MPa	0~2MPa	0~5MPa	0~10MPa
表示/設定圧力範囲		-0.2~2.1kPa	10~-105kPa	-105~105kPa	-10~105kPa	-50~525kPa	-0.105~1.05MPa	-0.105~2.1MPa	-0.25~5.25MPa	-0.5~10.5MPa
表示/設定最小単位		0.001kPa	0.1kPa	0.1kPa	0.1kPa	1kPa	0.001MPa	0.001MPa	0.01MPa	0.01MPa
電気仕様	電源電圧	DC12~24V±10%、かつリップル(p-p)10%以下								
	スイッチ出力機器として使用する場合	DC12~24V±10%、かつリップル(p-p)10%以下								
	IO-Linkデバイスとして使用する場合	DC18~30V、リップル(p-p)10%含む ^{注1)}								
	消費電流	55mA以下								
精度	保護	逆接続保護								
	センサ供給電源電圧 ^{注1)}	[電源電圧]-1.5V								
	センサ供給電源電流 ^{注2)}	最大50mA(センサ4入力時の総電源電流は最大200mA)								
	表示精度	±0.5%F.S.±1digit(周囲温度25°C±3°C時)								
	繰返し精度	±0.1%F.S.±1digit								
	温度特性	±0.5%F.S.(25°C基準)								
	出力形式	NPNまたはPNPオープンコレクタ出力 5出力								
	出力モード	ヒステリシス、ウインドコンパレータ、エラー出力、出力OFF								
	スイッチ動作	正転出力、反転出力								
	最大負荷電流	80mA								
スイッチ出力S/Oモード時	最大印加電圧(NPNのみ)	DC30V								
	内部降下電圧(残留電圧)	1.5V以下(負荷電流80mA時)								
	ディレー時間 ^{注3)}	5ms以下、0~60s/0.01sステップで可変								
	応差	0から可変 ^{注4)}								
	保護	過電流保護								
	入力形式	電圧入力: DC1~5V(入力インピーダンス: 1MΩ)								
	入力数	4入力								
	接続方式	e-CON								
	保護	過電圧保護(ただし、電圧DC26.4Vまで対応)								
	オートシフト入力 ^{注5)}	無電圧入力(有接点または無接点)、入力5ms以上、チャンネル独立ON/OFF可能								
表示	単位 ^{注6)}	MPa、kPa、Pa、kgf/cm ² 、bar、mbar、psi、inHg、mmHg、mmH ₂ O(レンジ設定による)								
	表示方式	LCD								
	画面数	3画面(メイン画面、サブ画面×2)								
	表示色	メイン画面: 赤/緑、サブ画面: 橙								
	表示桁数	メイン画面: 4桁7セグメント、サブ画面(左): 4桁(一部11セグメント、その他7セグメント)、サブ画面(右): 5桁(一部11セグメント、その他7セグメント)								
デジタルフィルタ ^{注7)}	動作表示灯	スイッチ出力ON時点灯 OUT1、OUT2: 橙								
	保護等級	前面部のみIP65(パネル取付時)、その他はIP40 ^{注8)}								
	耐電圧	AC1000V 1分間 充電部一括と筐体間								
	絶縁抵抗	50MΩ以上(DC500Vメガにて) 充電部一括と筐体間								
	使用温度範囲	動作時: 0~50°C、保存時: -10~60°C(結露しないこと)								
規格	使用湿度範囲	動作時および保存時: 35~85%RH(結露しないこと)								
	本体	CE/UKCAマーキング								
	電源・出力ケーブル	51g(電源・出力ケーブルは除く)								
	e-CON(1個)	60g								
	IO-Linkタイプ	2g								
通信仕様IO-Linkモード時	IO-Linkバージョン	デバイス								
	通信速度	V1.1								
	設定ファイル	COM2(38.4kbps)								
	最小サイクルタイム	IODDファイル ^{注9)}								
	プロセスデータ長	4.8ms								
	オンリクエストデータ通信	Input Data: 10byte、Output Data: 0byte								
	データストレージ機能	対応								
	イベント機能	対応								
	ベンダID	131(0×0083)								

- 注1) 接続するセンサの電源電圧範囲をご確認ください。
 注2) センサ入力コネクタ部のDC(+)側とDC(-)側を短絡させると製品が破損します。
 注3) デジタルフィルタなし(0ms)時の値です。
 注4) 印加圧が設定値付近で変動する場合、変動幅以上の応差を設定しないとチャタリングが発生します。
 注5) PSE200A/PSE201Aをご使用の場合に設定できます。
 注6) 単位切換機能付の製品をご使用の場合に設定できます。
 単位機能切換なしの場合はMPa/kPa/Paのみ選択となります。
 注7) ステップ入力に対する90%応答の時間です。
 注8) □48変換アダプタ使用時は、IP40仕様となります。
 注9) 設定ファイルは、当社ホームページからダウンロードできます。
<https://www.smcworld.com>
 注10) 品質向上に努めておりますが、性能上支障のない外観の僅かなキズ、汚れ、表示色、輝度むら等は良品としております。

ケーブル仕様

導体断面積	0.15mm ² (AWG26)	
絶縁体	外径	0.9mm
シース	仕上がり外径	φ4.8

PSE200A Series

適用圧力センサ

適用圧力センサ					定格圧力範囲							
PSE53□	PSE54□	PSE550	PSE56□	PSE57□	-100kPa	0	100kPa	500kPa	1MPa	2MPa	5MPa	10MPa
PSE531	PSE541	—	PSE561	—	-101kPa	0						
PSE533	PSE543	—	PSE563	PSE573	-100kPa	100kPa						
PSE532	—	—	—	—	0	100kPa						
—	—	—	PSE564	PSE574	0		500kPa					
PSE530	PSE540	—	PSE560	PSE570	0			1MPa				
—	—	—	—	PSE575	0				2MPa			
—	—	—	—	PSE576	0					5MPa		
—	—	—	—	PSE577	0						10MPa	
—	—	PSE550	—	—	0	12kPa						

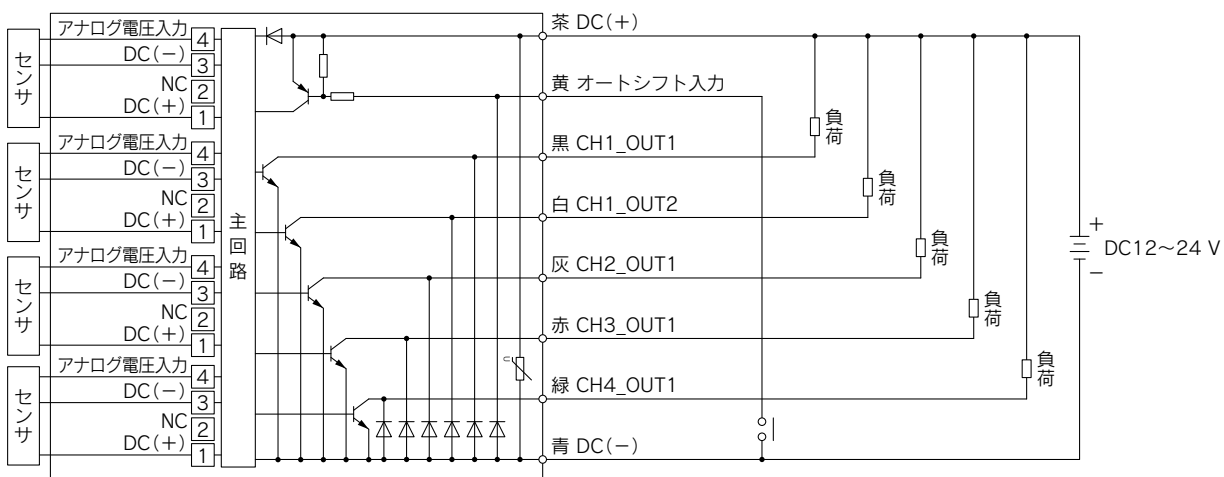
内部回路と配線例

PSE20□ A - □□□□

● 入出力仕様

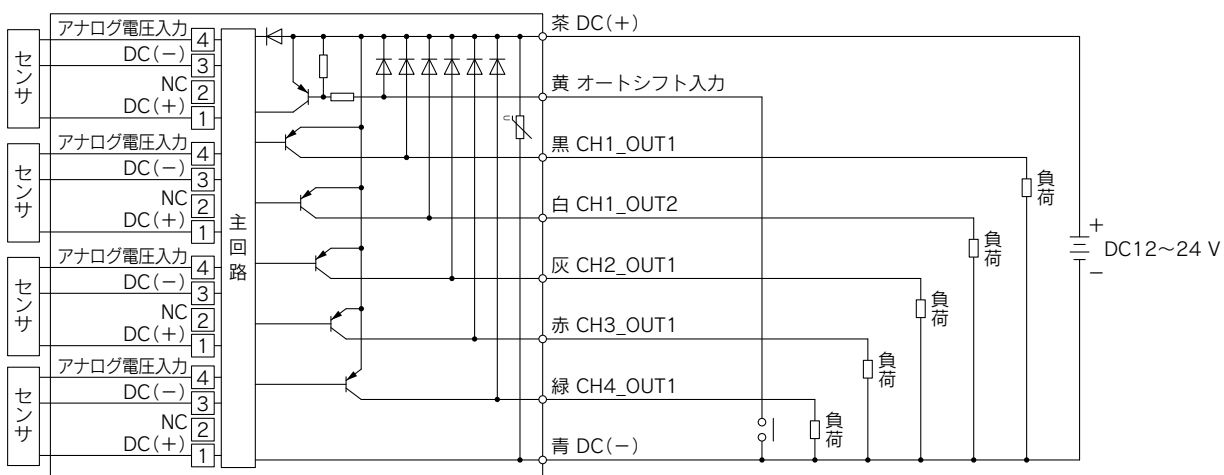
0

・ NPNオープンコレクタ5出力+オートシフト1入力仕様

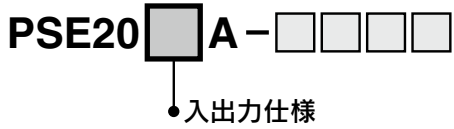


1

・ PNPオープンコレクタ5出力+オートシフト1入力仕様



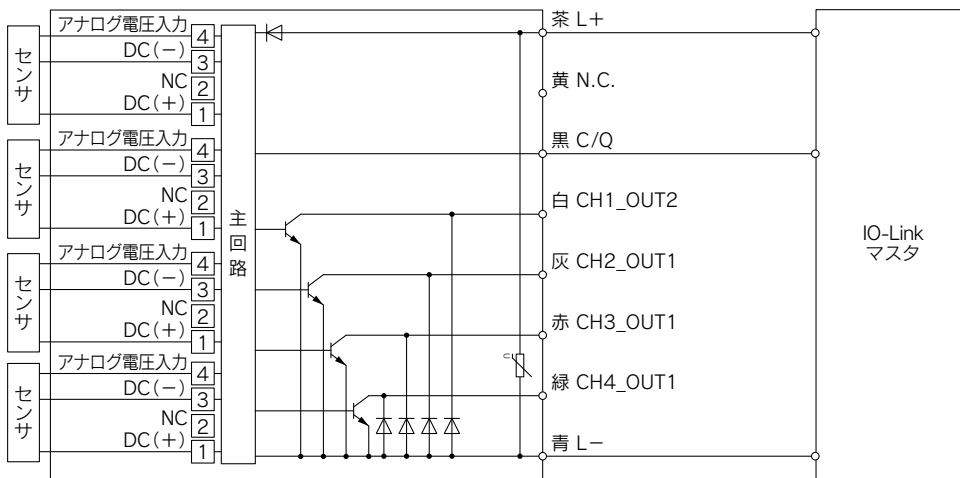
内部回路と配線例



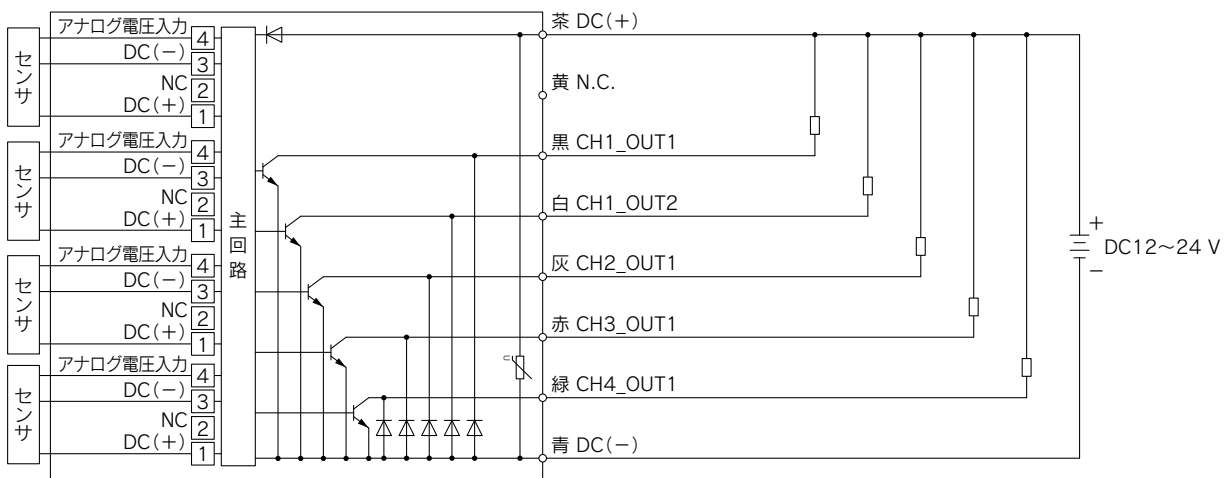
2

・ IO-Link/NPNオープンコレクタ1出力+NPNオープンコレクタ4出力仕様

IO-Linkデバイスとして使用する場合

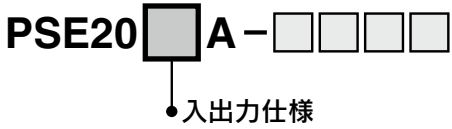


スイッチ出力機器として使用する場合



PSE200A Series

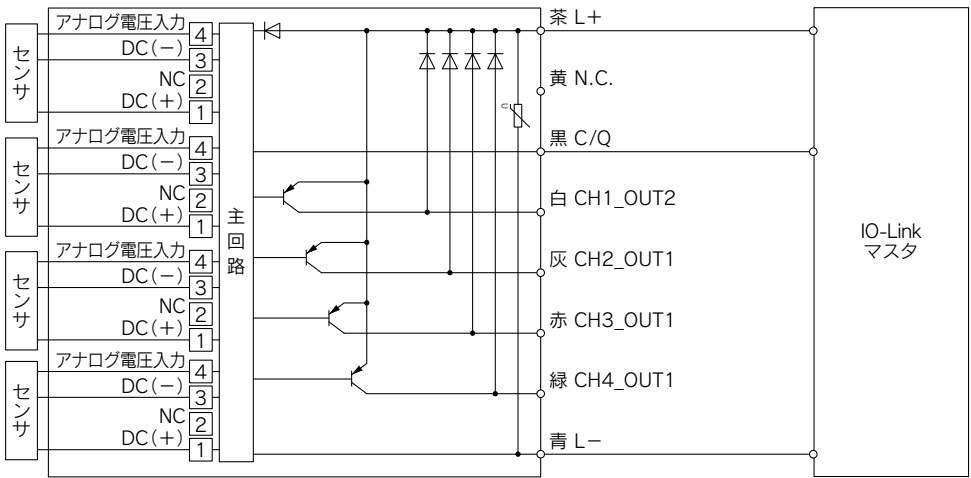
内部回路と配線例



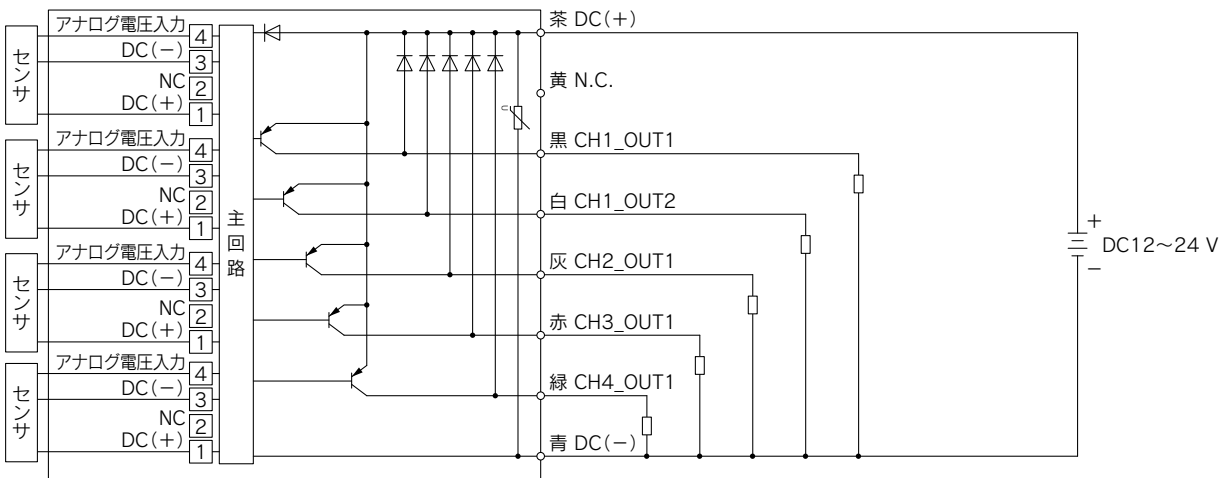
3

・ IO-Link/PNPオープンコレクタ1出力+PNPオープンコレクタ4出力仕様

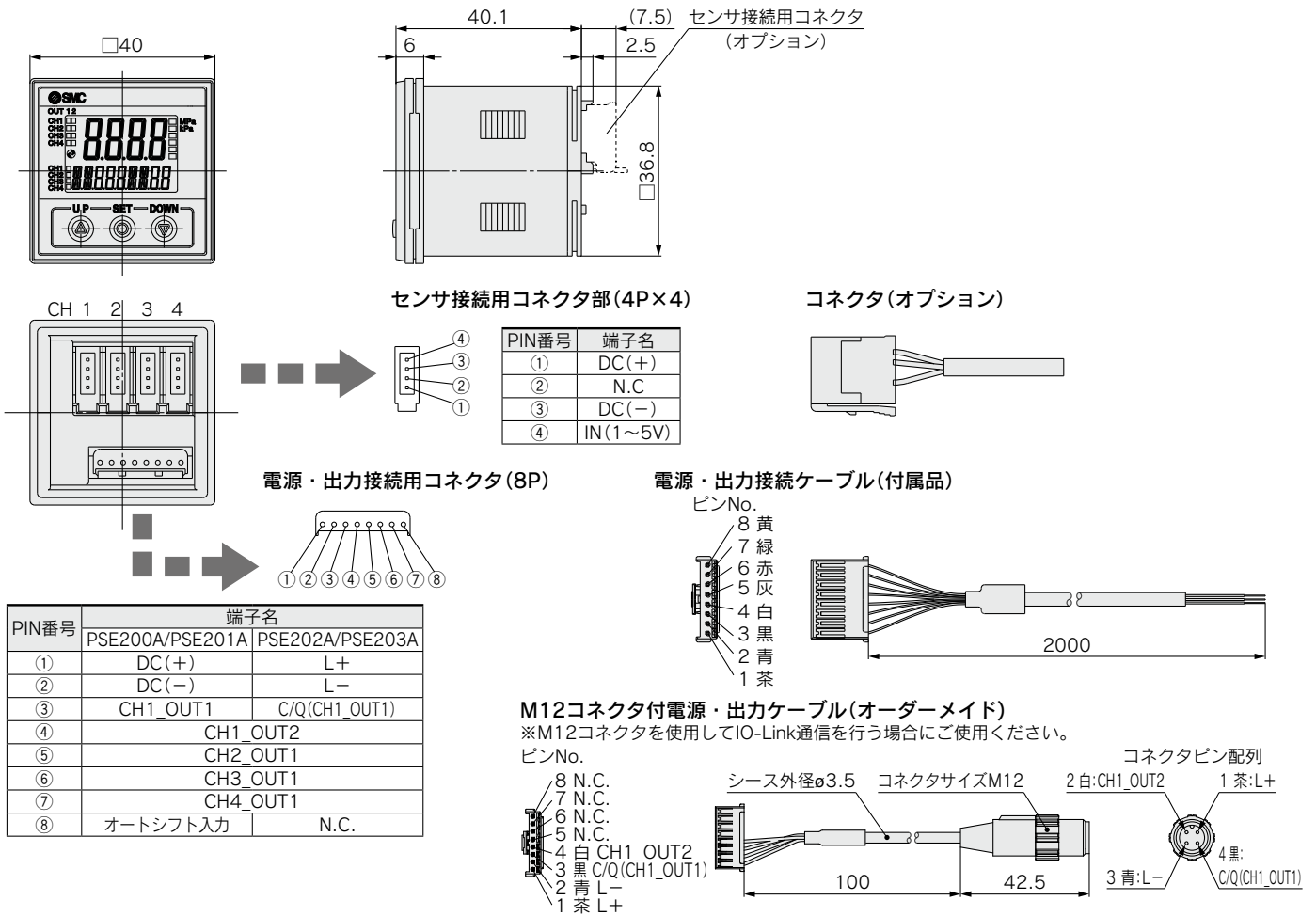
IO-Linkデバイスとして使用する場合



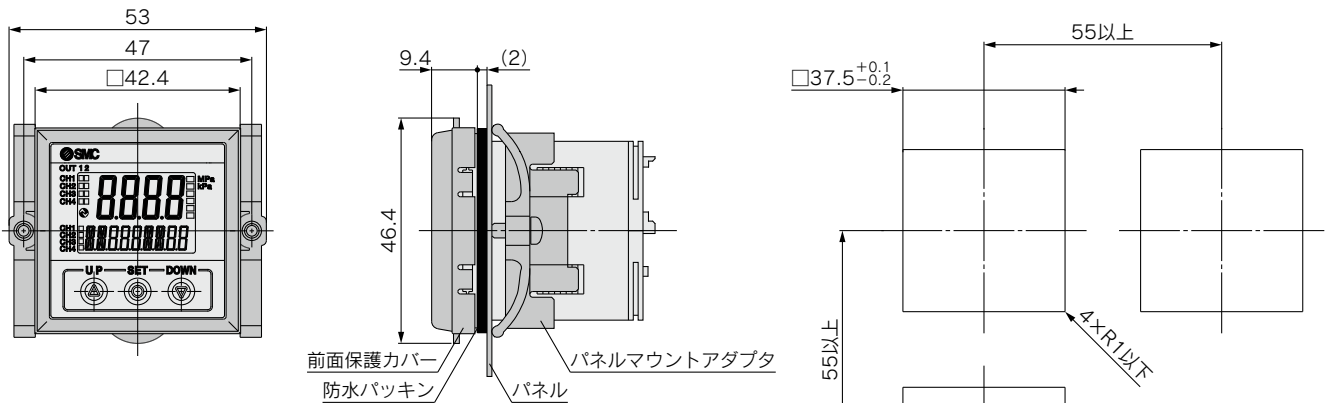
スイッチ出力機器として使用する場合



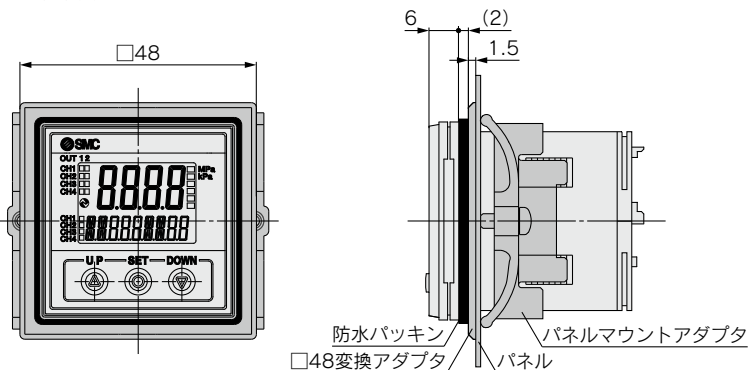
外形寸法図



前面保護カバー+パネルマウントアダプタ



□48変換アダプタ+パネルマウントアダプタ



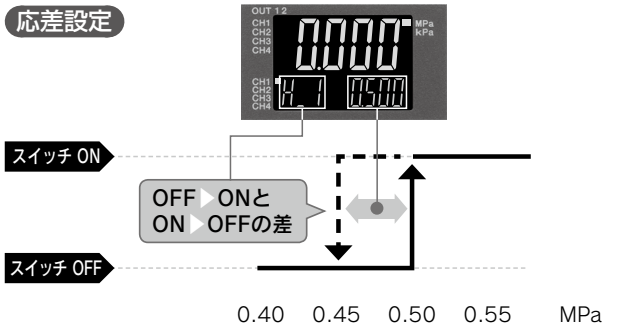
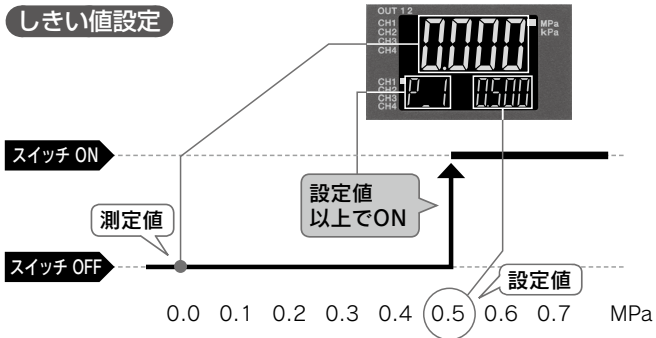
パネルカット寸法
適用パネル厚さ：0.5~8mm

PSE200A Series

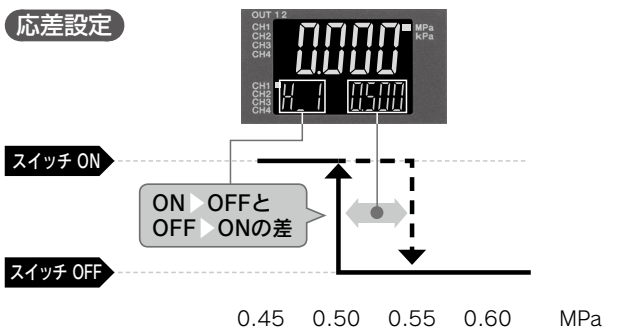
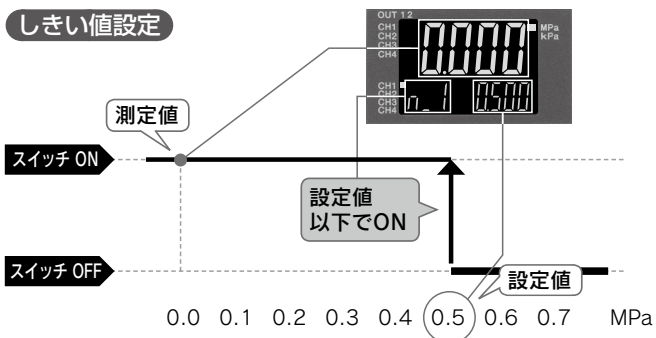
機能解説

各モード別にメイン画面とサブ画面(設定値)の表示例を示しています。(1MPaレンジ選択時の場合)

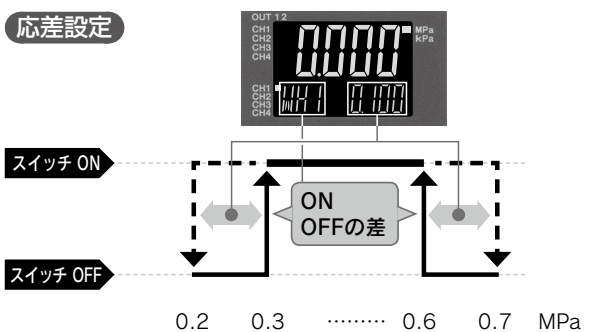
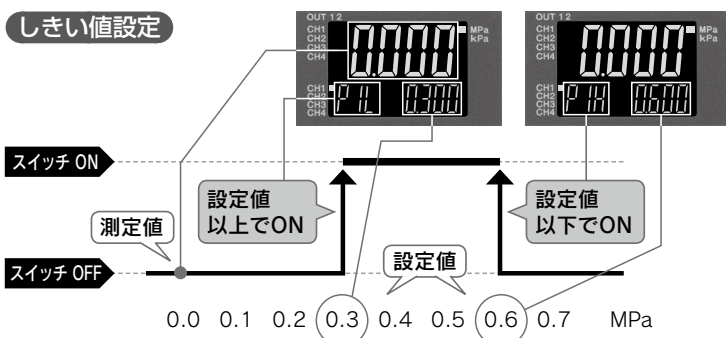
ヒステリシスモード 正転出力



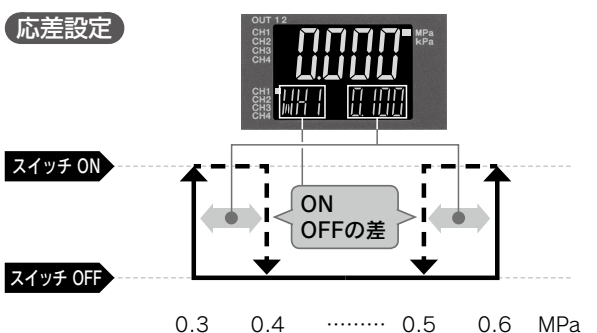
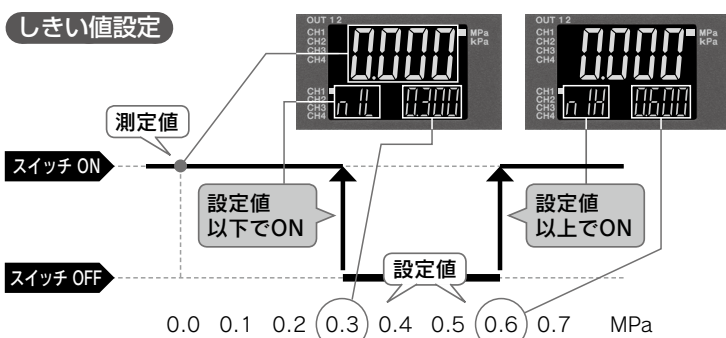
ヒステリシスモード 反転出力



ウィンドコンパレータモード 正転出力



ウィンドコンパレータモード 反転出力

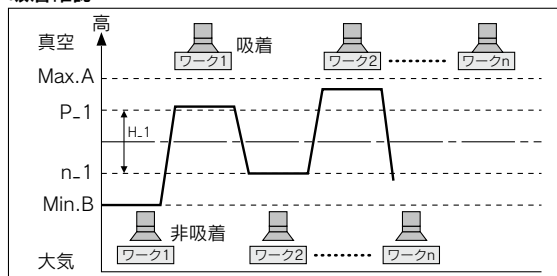


機能解説

A オートプリセット機能(F 4)

設定でオートプリセットを選択した場合、測定圧力から設定値を算出・記憶することができます。
例えば吸着確認において、設定対象となるワークにより吸着・非吸着を数回繰り返すことで、最適値に自動設定されます。

吸着確認

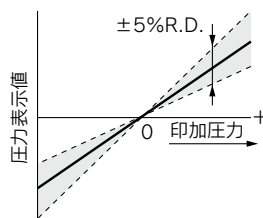


設定値算出の計算式

P_1またはn_1	H_1
$P_1 = A - (A - B) / 4$ $n_1 = B + (A - B) / 4$	$H_1 = A - B / 2$

B 表示値微調整機能(F 6)

圧力センサの表示値を読み値の±5%の範囲にて微調整が可能です。(表示値のバラツキを揃えることができます。)



— 出荷時の表示値
□□ 表示値微調整可能範囲

注) 表示値微調整を行った際には、圧力設定値が±1 digit 変わる場合があります。

C ピーク値/ボトム値表示機能

電源投入状態において、常時測定中の最高(最低)圧力を検知し、更新しています。
最高(最低)圧力値を表示(ホールド)させることができます。
ホールド中に◎と◎を同時に1秒以上押し続けると、ホールド値をリセットすることができます。

D キーロック機能

誤って設定値をかえてしまうなどの、誤操作を防止することができます。

E ゼロクリア機能

測定圧力の表示をゼロに調整することができます。
工場出荷状態より±7%F.S.の範囲内で補正できます。
(連成圧レンジは、±3.5%F.S.)

F エラー表示機能

異常やエラーが発生したときに、誤りの箇所や種類を表示します。

エラー名称	エラー表示	内容	処置方法
過電流エラー	Er 1 Er 2 EH * oC 1 EH * oC 2	スイッチ出力の負荷電流が最大値を超えています。 ※はエラー該当チャンネルを表します。	電源を切断して、過電流が発生した出力の要因を除去し再度電源を投入してください。
残圧エラー	Er 3 ZErD	ゼロクリア操作時、±7%F.S.を越えた圧力が加えられています。ただし、1秒後に自動的に測定モードに復帰します。製品個体差により、±1% F.S.ゼロクリアの範囲が異なります。	加えられている圧力を大気圧状態にしてから再度ゼロクリア操作を行ってください。
加圧エラー	HHH	設定圧力範囲の上限を超えた圧力が加えられています。	加えられている圧力を設定圧力範囲内に戻してください。 センサの接続を確認してください。
	LLL	設定圧力範囲の下限を超えた圧力が加えられています。 センサが未接続・誤配線の可能性があります。	
システムエラー	Er 0 Er 7 Er 4 Er 8 Er 6 Er 9	内部データエラーの場合、表示されます。	電源を切断し、再度電源を投入してください。 復帰しない場合は、当社での調査が必要となります。

上記処置方法を行っても復帰しない場合や、上記以外のエラー表示が発生した場合には、当社での調査が必要となります。

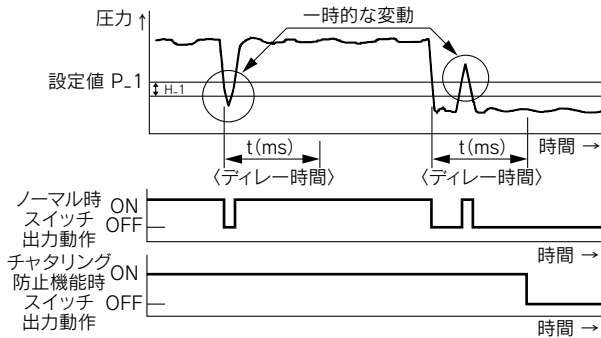
機能解説

G チャタリング防止機能(簡易設定モードまたはF 1、F 2)

大口径シリンダやエジェクタ等はその作動時に大量のエアを消費します。そのため、元圧は一時的に低下する場合があります。その一瞬の元圧低下を、ディレー時間の設定を変えることによって、異常圧力として検出することを防ぐ機能です。ディレー時間の設定は、0.00~60.00[sec]の範囲にて、0.01[sec]ステップで設定できます。

〈原理〉

任意に設定された応答時間内に測定された圧力値を平均化処理します。平均化された圧力値と設定圧力値との比較によりスイッチ出力します。



H レンジ設定・単位切替表示機能(F 0)

レンジ設定、表示単位の切替が可能です。

表示・設定最小単位	定格圧力範囲	表示・設定圧力範囲	MPa	kPa	Pa	kgf/cm ²	bar	mbar	psi	inHg	mmHg	mmH ₂ O	
			MPa	kPa	Pa	kgf/cm ²	bar	mbar	psi	inHg	mmHg	mmH ₂ O	
S M C 適 用 セ ン サ	PSE550	0~2kPa	-0.2~2.1kPa	0.001	1			0.01	0.001			0.1	
	PSE531	0~-101kPa	10~-105kPa	0.001	0.1				0.01	0.1	1		
	PSE541												
	PSE561												
	PSE533	-100~100kPa	-105~105kPa	0.001	0.1				0.02	0.1	1		
	PSE543												
	PSE563												
	PSE573												
	PSE532	0~100kPa	-10~105kPa	0.001	0.1				0.01				
	PSE564	0~500kPa	-50~525kPa	0.001	1				0.1				
	PSE530	0~1MPa	-0.105~1.05MPa	0.001	1					0.1			
	PSE540												
	PSE560												
PSE570													
PSE575	0~2MPa	-0.105~2.1MPa	0.001	1				0.2					
PSE576	0~5MPa	-0.25~5.25MPa	0.01					1					
PSE577	0~10MPa	-0.5~10.5MPa	0.01					1					
	—	—	0.001	1					0.1				
			0.01					2					
			0.02					2					

I ゼロカット設定(F 14)

圧力表示値が0付近のとき、表示を強制的にゼロする機能です。ゼロにする範囲を0.0~10.0%の範囲で変更することができます。

例：PSE570(1MPaレンジ)、ゼロカット値=1.0%の場合、-9~9kPaでは0表示。

J 省電力モードの選択(F 80)

省電力モードの選択ができます。

30秒間ボタン操作をしないと省電力モードへ移行する機能です。

工場出荷時は、通常モード(省電力モードOFF)に設定されています。

(省電力モード中は、サブ画面表示(ECO)の点滅および動作表示灯(スイッチ出力ON時のみ)が点灯して表示されます。)

K 暗証番号の入力の設定(F 81)

キーロック時に、暗証番号の入力の有無が選択できます。

工場出荷時は、暗証番号が不要な状態に設定されています。

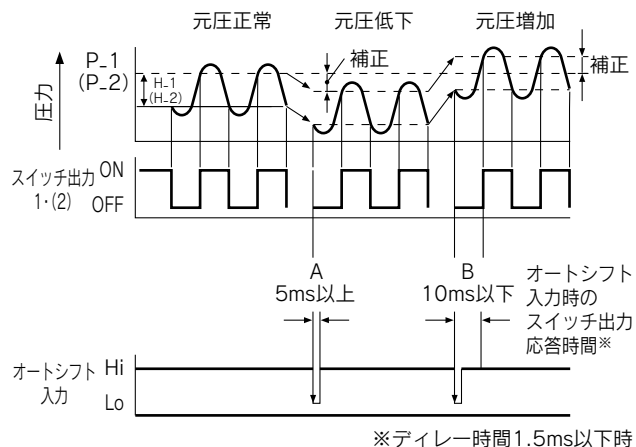
機能解説

L オートシフト機能(F 5) (PSE200A/PSE201Aをご使用の場合に設定できます。)

元圧の変動が大きいと、スイッチが正しく動作できなくなる場合があります。

オートシフトは元圧の変動を補正する機能で、オートシフト信号が入力された時の測定圧力を基準圧力として、スイッチの設定値を補正します。

オートシフト使用による設定値の補正



オートシフト入力時、サブ画面表示は「RS in 000」を約1秒間表示して、その時点の圧力値を基準値として「[L.5]」に記憶します。記憶した基準値により、設定値※「[P.1]」、「[H.1]」、「[P.2]」、「[H.2]」による出力動作点が補正されます。

注) 反転出力時は「[n.1]」、「[H.1]」、「[n.2]」、「[H.2]」の出力動作点が補正されます。

上記はヒステリシスモード時の例です。ウインドコンパレータモード時も同様に補正されます。
オートシフト機能が有効になる出力は設定により変更可能です。

オートシフト入力使用時の設定可能範囲

レンジ設定	設定可能範囲
0~2kPa	-2.30~2.300kPa
0~101kPa	115.0~-115.0kPa
-100~100kPa	-210~210.0kPa
0~100kPa	-115.0~115.0kPa
0~500kPa	-575~575kPa
0~1MPa	-1.155~1.155MPa
0~2MPa	-2.20~2.205MPa
0~5MPa	-5.50~5.50MPa
0~10MPa	-11.00~11.00MPa
0~1.6MPa	-1.785~1.785MPa
0~20MPa	-22.0~22.00MPa
0~25MPa	-27.5~27.50MPa

オートシフトゼロについて

オートシフトゼロは基本的な機能はオートシフトと同じですが、オートシフト入力時の圧力値を"0"として表示値も併せて補正する機能になります。

M 差圧動作モード(F 0)

CH1-CH2間およびCH3-CH4間の差圧を設定/表示ができる機能です。

選択チャンネルがCH1の時に、CH1-CH2間の差圧を設定および表示できます。

選択チャンネルがCH2の時に、CH2の測定値を設定および表示できます。

選択チャンネルがCH3の時に、CH3-CH4間の差圧を設定および表示できます。

選択チャンネルがCH4の時に、CH4の測定値を設定および表示できます。

N チャンネル間コピー機能(F 95)

コピーされる情報は、

F 0(システム設定)：接続レンジ、表示単位

F 1(OUT1設定)、F 3(デジタルフィルタ)、F 4(オートプリセット)、F 5(オートシフト設定)、F 10(サブ画面設定)、

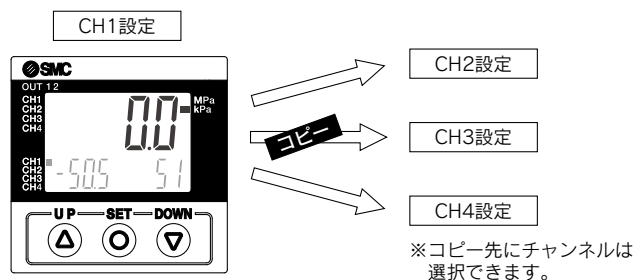
F 11(表示分解能設定)、F 14(ゼロカット設定)となります。

CH1→CH2、CH3、CH4にコピーした場合は、CH1のOUT1の情報がコピーされます。

CH2(CH3/CH4)→CH1にコピーした場合は、CH2(CH3/CH4)のOUT1の情報がCH1のOUT1のみにコピーされます。

注) チャンネル間コピー機能を使用した際には、コピーされたチャンネルの圧力設定値が±1digit変わる場合があります。

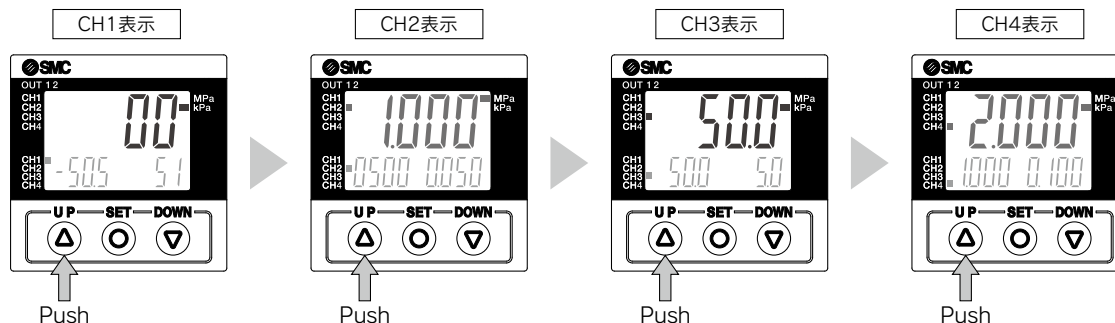
例. CH1から他チャンネルへコピーする場合



機能解説

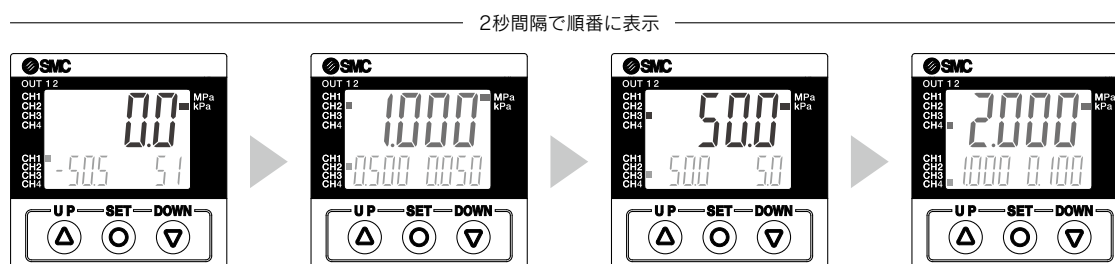
○ チャンネルセレクト機能

任意のチャンネルの測定圧力を表示する機能です。
各チャンネルの機能設定は選択したチャンネルで行います。



■ チャンネルスキャン機能

各チャンネルの測定圧力の表示を約2秒間隔で順番に表示する機能です。



⚠️ 安全上のご注意

ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。これらの事項は、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、「注意」「警告」「危険」の三つに区分されています。いずれも安全に関する重要な内容ですから、国際規格(ISO/IEC)、日本産業規格(JIS)※1)およびその他の安全法規※2)に加えて、必ず守ってください。

⚠️ 危険 : 切迫した危険の状態、回避しないと死亡もしくは重傷を負う可能性が想定されるもの。

⚠️ 警告 : 取扱いを誤った時に、人が死亡もしくは重傷を負う可能性が想定されるもの。

⚠️ 注意 : 取扱いを誤った時に、人が傷害を負う危険が想定される時、および物的損害のみの発生が想定されるもの。

※1) ISO 4414: Pneumatic fluid power - General rules and safety requirements for systems and their components
ISO 4413: Hydraulic fluid power - General rules and safety requirements for systems and their components
IEC 60204-1: Safety of machinery - Electrical equipment of machines - Part 1: General requirements
ISO 10218-1: Robots and robotic devices - Safety requirements for industrial robots - Part 1: Robots
JIS B 8370: 空気圧システム及びその機器の一般規則及び安全要求事項
JIS B 8361: 油圧システム及びその機器の一般規則及び安全要求事項
JIS B 9960-1: 機械類の安全性—機械の電気装置—第1部: 一般要求事項
JIS B 8433-1: ロボット及びロボティクスデバイス—産業用ロボットのための安全要求事項—第1部: ロボット

※2) 労働安全衛生法 など

⚠️ 警告

① 当社製品の適合性の決定は、システムの設計者または仕様を決定する人が判断してください。

ここに掲載されている製品は、使用される条件が多様なため、そのシステムへの適合性の決定は、システムの設計者または仕様を決定する人が、必要に応じて分析やテストを行ってから決定してください。このシステムの所期の性能、安全性の保証は、システムの適合性を決定した人の責任になります。常に最新の製品カタログや資料により、仕様の全ての内容を検討し、機器の故障の可能性についての状況を考慮してシステムを構成してください。

② 当社製品は、十分な知識と経験を持った人が取扱ってください。

ここに掲載されている製品は、取扱いを誤ると安全性が損なわれます。機械・装置の組立てや操作、メンテナンスなどは十分な知識と経験を持った人が行ってください。

③ 安全を確認するまでは、機械・装置の取扱い、機器の取外しを絶対に行わないでください。

1. 機械・装置の点検や整備は、被駆動物体の落下防止処置や暴走防止処置などがなされていることを確認してから行ってください。
2. 製品を取外す時は、上記の安全処置がとられていることの確認を行い、エネルギー源と該当する設備の電源を遮断するなど、システムの安全を確保すると共に、使用機器の製品個別注意事項を参照、理解してから行ってください。
3. 機械・装置を再起動する場合は、予想外の動作・誤動作が発生しても対処できるようにしてください。

④ 当社製品は、製品固有の仕様外での使用はできません。次に示すような条件や環境で使用するようには開発・設計・製造されておりませんので、適用外とさせていただきます。

1. 明記されている仕様以外の条件や環境、野外や直射日光が当たる場所での使用。
2. 原子力、鉄道、航空、宇宙機器、船舶、車両、軍用、生命および人体や財産に影響を及ぼす機器、燃料装置、娯楽機器、緊急遮断回路、プレス用クラッチ・ブレーキ回路、安全機器などへの使用、およびカタログ、取扱説明書などの標準仕様に合わない用途の使用。
3. インターロック回路に使用する場合。ただし、故障に備えて機械式の保護機能を設けるなどの2重インターロック方式による使用を除く。また定期的に点検し正常に動作していることの確認を行ってください。

⚠️ 注意

当社の製品は、自動制御機器用製品として、開発・設計・製造しており、平和利用の製造業向けとして提供しています。

製造業以外でのご使用については、適用外となります。

当社が製造、販売している製品は、計量法で定められた取引もしくは証明などを目的とした用途では使用できません。

新計量法により、日本国内でSI単位以外を使用することはできません。

保証および免責事項／適合用途の条件

製品をご使用いただく際、以下の「保証および免責事項」、「適合用途の条件」を適用させていただきます。

下記内容をご確認いただき、ご承諾のうえ当社製品をご使用ください。

『保証および免責事項』

- ① 当社製品についての保証期間は、使用開始から1年以内、もしくは納入後1.5年以内、いずれか早期に到達する期間です。※3) また製品には、耐久回数、走行距離、交換部品などを定めているものがありますので、当社最寄りの営業拠点にご確認ください。
- ② 保証期間中において当社の責による故障や損傷が明らかになった場合には、代替品または必要な交換部品の提供を行わせていただきます。なお、ここでの保証は、当社製品単体の保証を意味するもので、当社製品の故障により誘発される損害は、保証の対象範囲から除外します。
- ③ その他製品個別の保証および免責事項も参照、ご理解の上、ご使用ください。

※3) 真空パッドは、使用開始から1年以内の保証期間を適用できません。真空パッドは消耗部品であり、製品保証期間は納入後1年です。ただし、保証期間内であっても、真空パッドを使用したことによる摩耗、またはゴム材質の劣化が原因の場合には、製品保証の適用範囲外となります。

『適合用途の条件』

海外へ輸出される場合には、経済産業省が定める法令(外国為替および外国貿易法)、手続きを必ず守ってください。



ご使用の際は「SMC製品取扱い注意事項」(M-03-3)および「取扱説明書」をご確認のうえ、正しくお使いください。